



せんせき 穿石

令和7年4月号 班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

令和7年度 入学式 39名の新生を迎えて 4月8日



希望を胸に あこがれの丘へ

4月8日(火)、39名の新生を迎え、入学式を挙行了しました。多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、盛大に式を行うことができました。新生は希望に胸を膨らませ、雫高の制服に身を包み、高校生活のスタートをきりました。令和7年度は全校生徒88名となります。



令和7年度第1回学校運営協議会

4月23日(水)、第1回学校運営協議会を開催いたしました。委員の方々には授業を参観いただき、その後の協議会において、委員と学校経営計画の承認、ご提言をいただきました。



4月の行事から

- 4月 7日(月) 新任式・始業式
- 9日(水) 対面式・オリエンテーション
- 15日(火) 情報モラル講習会
- 23日(水) 交通安全講習会

新任式・始業式



今年度は3名の職員を迎え、新任式を行いました。その後、始業式を行い、令和7年度の教育活動がスタートしました。



対面式・オリエンテーション

入学式翌日、対面式と新入生オリエンテーションが行われました。新入生は初めて先輩と対面し、その後、一人ひとりで自己紹介を行いました。聾高の対面式の良いところは何と言っても先輩たちが優しく温かいところです。緊張の面持ちで自己紹介を終えた新入生に温かい拍手とエールを送りました。対面式後はオリエンテーションとして、行事や生徒会、実演を交えた各部の紹介が行われました。



生徒会長歓迎の言葉



新入生自己紹介



ボート部紹介



茶華道部紹介



郷土芸能委員会紹介



軽音楽部紹介



バドミントン部紹介



新入生へエール

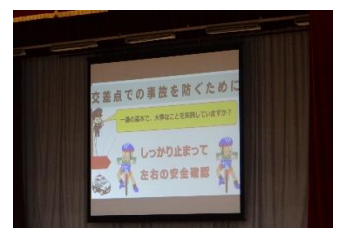
情報モラル講習会

情報モラル講習会として、盛岡西警察署生活安全課の佐野様にインターネット社会における注意事項と安全・安心な使い方について、講話をいただきました。



交通安全講習会

盛岡西警察署交通課の木村様を講師として、危険予測や危険回避能力の育成という観点から講話をいただき、交通安全に対する意識を高めました。



はじめまして

転入・新任職員

- 菊地紀子 外国語 一関第二高校より
- 木下瑛子 事務室主事 県保健体育課より
- 佐藤照貴 特別支援員 新任

お世話になりました

転出職員

- 猪股晃 外国語 南昌みらい高校へ
- 田名場滉平 事務室主事 県生涯学習文化財課へ
- 田浦貴子 特別支援員 退職



せんせき 穿石

令和7年6月号 班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

第77回岩手県高等学校総合体育大会ローイング競技出場 〈錦秋湖〉5/31(土) 6/1(日)

女子 シングルスカル 3年 三浦日和さん 東北大会出場へ！



盛岡市民体兼高総体地区予選バドミントン競技出場 〈県営体育館〉4/29(火)・30(水)

男子シングルス・ダブルス出場 2年 小泉蒼波さん 1年 高田愛夢さん
女子シングルス・ダブルス出場 3年 竹花陽菜乃さん 1年 篠村凜花さん

5月31日(土)、6月1日(日)に西和賀町錦秋湖において高総体ローイング(ボート)競技に9名が、また4月29日(火)、30日(水)には高総体地区予選バドミントン競技に4名が出場しました。ローイング競技では3年生の三浦日和さんが女子シングルスカルにおいて第2位となり、6月20日(金)から青森県で開催される東北大会に出場することになりました。この2つの大会において生徒たちはベストを尽くし、日々の練習の成果を全力で発揮しました。今年度も多くの生徒が、文化・運動両面における部活動・特別活動に励んでいます。

岩手山ろくファミリーマラソンボランティア参加 5/11(日)



郷土芸能委員会による、スタート・ゴール地点での激励を込めた演舞

給水所でのボランティア



選手受付係として、選手のみなさんが力を発揮できるよう、笑顔で頑張りました

雫石町営陸上競技場を発着とした特設コースで開催された、第41回岩手山ろくファミリーマラソンに10名の生徒がボランティアとして参加、また郷土芸能委員会9名が陸上競技場で演舞を披露させていただきました。ご指導いただいた運営の皆さんに感謝いたします。

5月の行事から

5月10日(土) PTA総会・授業参観
 13日(火) 前期生徒総会
 15日(火) 1年生保健講話
 19日(月) 虹色コンパス発表

PTA総会・授業参観



多くの保護者の皆さまにご出席いただき、令和7年度のPTA総会が行われました。総会前には授業の参観、総会後には郷土芸能委員会の演舞が披露されました。本校はPTA活動が活発で、日頃の教育活動への協力はもちろんのこと各種行事についても多くの保護者の皆さまに活動いただいております。

1年生 保健講話



未来の風せいわ病院理事長智田文徳先生を講師に、「自他を大切に思う心を育てること」を目的として、保健講話を実施しました。「命の危機を乗り越えるために」と題して、講話をいただき、自己紹介や対話を交え学習することで、自他を尊重することの大切さや相手を思う気持ちについて学ぶことができました。

前期生徒総会 スローガン「日進月歩」



虹色コンパス発表(総合的な探究の時間)



前期生徒総会が開催され、令和6年度の活動方針の反省と決算報告、令和7年度の活動方針と予算案についての話し合いが行われました。令和7年度の生徒会スローガンは「日進月歩」となり、全校生徒で生徒会活動を盛り上げることを誓いました。

「虹色コンパス」(総合的な探究の時間)の学習が始っています。今回は活動の序章として、「自分の好きなこと、興味があること」を発表しました。今年度も軽トラ市をはじめ、地域の方々にお世話になります。よろしくお願いいたします。



せんせき 穿石

令和7年7月号 班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

学年マッチ 「燃えろ！燃えろ！燃えろ！勝利をつかみとれ！」



6月19日(木)・20日(金)の2日間、学年マッチ(体育大会)が行われました。青空のもと、クラスごとにデザインしたTシャツを着て、作成したクラス旗を掲げながら、クラスの団結を深めました。1日目はサッカー・障害物リレー・バスケットボール・バドミントン、2日目はバドミントン・バレーボール・クイズラリーの各種目が行われ、白熱した試合が展開されました。生徒が主体となって学年マッチを成功させました。

軽トラ市に参加させていただきました ～雫高虹色キャンパス～



6月1日(日)、1・2年生が軽トラ市に参加させていただきました。雫高虹色コンパス(総合的な探究の時間)の一環として、「海ごみゼロプロジェクト」・「選挙啓発活動」・「軽トラ市全体運営補助」・「軽トラ市アンケート調査」の役割をいただきました。7月においては13日(日)の軽トラ市に参加させていただきます。よろしくお願いたします。

🌸 ローイング(ボート)競技 3年 三浦日和さん 東北大会出場 🌸



6月20日(金)～22日(日)まで、青森県むつ市大湊特設ローイング場で開催された、第51回東北高等学校ローイング選手権大会に、本校ボート部の3年三浦日和さんが女子シングルスカルに出場しました。東北大会においても堂々と競技に臨み、高校生として最後となるこの大会において、自己最高記録をマークしました。

あいさつ運動



6月2日(月)、PTAと生徒会執行部によるあいさつ運動、交通安全委員による自転点検、雫石交番の署員の方々のご指導による交通安全指導を実施しました。生徒昇降口付近で行われたあいさつ運動には16名、秋田県・田沢湖駅においては8名の保護者が参加してくださいました。

歯科講話



6月11日(水)、学校歯科医である土樋博志先生に健診だけでなく、1年生に歯科講話をいただきました。ありがとうございました。

緑化事業



6月17日(火)、1年生が緑化事業として、中庭に花苗を植えました。5種類の200本の花は今もきれいに咲き誇っています。

中高授業研究会 ～中高連携～



6月26日(木)、令和7年度中高授業研究会を開催いたしました。雫石町立雫石中学校様をはじめとする本校生徒の出身中学校の先生方にご来校いただき、授業参観・研究会・情報交換を行うことができました。今後も中高連携を深めてまいります。

令和7年度 雫石高校

同窓会総会・懇親会のお知らせ

日時 令和7年7月19日(土) 午後2時00分～
場所 雫石公民館 雫石町源大堂71-5
懇親会費 1,000円

ご出席される方は、電話かFAXでご連絡ください
同窓会事務局 副校長 伊藤康二
電話 019-692-3254
FAX 019-692-3460



せんせき 穿石

令和7年8月号 班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

雫石高校 夏季休業中の取り組み

1・2年生 進路ガイダンス



3年生 進路対策講座



夏季休業に入った7月23日(水)・24日(木)の2日間、1・2学年夏季進路ガイダンスを開催しました。2日間で25の企業様・学校様にご来校いただき、進路選択についてご指導をいただきました。企業様・学校様の説明だけでなく、対話をとおして、働くこと・学ぶことの意義についてご教示いただきました。このガイダンスは毎年行っており、学校単独の開催では、非常に規模が大きなものとなっています。また、進路指導においては進路希望調査を細かく行い、早い段階から、個に応じたきめ細やかな進路指導を実践しています。

進路目標達成に向け、3年生は夏季休業中も毎日、学習活動に取り組んでいます。就職希望者は履歴書作成や面接練習、進学希望者は受験に向けた学習や志望理由書作成を一生懸命に行っています。7月24日(木)には外部講師の方から礼法についてのご指導をいただきました。本校では、それぞれの進路に応じ、個の希望に対応した進路指導を行っています。

また、2年生は夏季休業を中心にインターンシップを行っておりますが、こちらも生徒自ら企業様に依頼や問い合わせを行い、主体的に活動しています。

公営塾開催 7/29・30・31 8/5・6
中高連携 しずくいし虹の丘未来塾

今年度も公営塾を開催しておりますが、7月からは希望する雫石中学校の生徒のみならずにも参加いただいております。英語の鷲津先生、数学の佐藤先生のご指導のもと、雫高生も雫中生とともに真剣に学習に励んでいました。



しずくいし軽トラ市に参加させていただきました 一年虹色キャンパス その2



13の店舗様にお世話いただきました。ありがとうございました。また、郷土芸能委員会も演舞を披露させていただきました。



軽トラ市に参加させていただき、学んだことや反省点を意見を出し合いながら協働学習の中でまとめました。

7月13日(日)、しずくいし軽トラ市に1・2年生が参加させていただきました。今回は各店舗の販売促進に対する取り組みを学ばせていただきました。また翌14日(月)には「虹色コンパス(総合的な探究の時間)」において、まとめ・フィードバックを行い、今後の学習活動や発表に向けた取り組みを行いました。

生徒会役員選挙 演説会 主権者教育 認証式



投票所入場券も作成し、選挙や政治について学習した後、実際の選挙に近い形で投票を行いました。

7月8日(火)、後期生徒会役員を決める演説会と選挙を行いました。当初は体育館で実施する予定でしたが、暑さのため、リモートによる演説会に変更しました。いつもとは違う形でしたが、立候補者、推薦者とも一生懸命に演説に臨みました。また投票に先立ち、主権者教育を行いました。雫石町選挙管理委員会様からお借りした、実際の選挙で使用する投票箱等を用いて投票活動を行うことで、主権者としての自覚を高めることもできました。後日行われた認証式もリモートで実施しました。

1年生 租税教室 ～税の意義と役割について～



7月2日(水)、1年生を対象に盛岡税務署の麻場様を講師として、租税教室を行いました。履修している教科「公共」と関連させ、租税の意義と役割について学びました。これらの学習をもとに夏季休業中には「第64回税に関する高校生の作文」にも取り組みます。



せんせき 穿石

令和 7年 9月号 班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

1年生 震災復興学習 ～山田町 山田高校の生徒の皆さんによる災害伝承ツアー～



東日本大震災後、継続して取り組んでいる震災復興学習を、本年も8月26日(火)に実施することができました。今回は、山田高校の生徒の皆さんが、震災の歴史や遺構について丹念に調査し、心を込めた「災害伝承ツアー」を開催してくださいました。生徒たちの真摯な姿勢と丁寧な語りから、私たちは改めて震災の記憶と命の尊さに向き合うことができました。過去の悲しみを未来への希望へとつなぐこの学びは、復興への歩みを確かに前進させる貴重な一日となりました。

～生徒の感想～ 復興学習では、山田高校の生徒さんが語り手となり、津波の被害にあった場所を案内してくれました。静かで力強い言葉から、震災の悲しみや、それでも前に進んできた人たちの強さが伝わってきました。震災のことを忘れないため、そして私たちに命の大切さを伝えるために、つらい経験を語り継いでいるんだと思うと、胸が熱くなりました。苦しい中から生まれた、助け合う気持ちや支え合う心が、復興の力になったんだと深く感じました。

1年生 海の運動会 ～山田高校・平舘高校・雫石高校～ 山田町浦の浜海水浴場



今年度も本校1年生が、山田高校主催の「海の運動会」に平舘高校の皆さんとともに参加させていただきました。浜辺のクリーン作戦から始まり、ビーチドッジボール、ビーチフットサル、カヌー、ビーチフラッグなど、海辺ならではの競技を通して、他校の生徒との交流を深めることができました。潮風を感じながら、笑顔と歓声が絶えない一日となりました。

昼食には、山田高校の皆さんがキッチンカーで海鮮麺をふるまってくださり、心もお腹も満たされる温かいひとときとなりました。心より感謝申し上げます。

～生徒の感想～

今回の経験を通じて、チームで力を合わせることの大切さや、困難な状況でも諦めずに努力し続けることの意味を改めて感じました。海の上で風や波と向き合いながら競技に挑む楽しさは、普段の運動会ではなかなか味わえない特別なものでした。



2年生 金融経済セミナー

8月19日(火)、戸田節子先生を講師として、2年生を対象に金融経済セミナーを開催しました。正しい契約やクレジットカードの使用について、働き方や社会保障について学びました。9月には1年生が、12月には3年生が受講します。



令和7年度生活支援サポーター養成講座 ～みなさんとすすめる『地域の支え合い』～ 雫石町社会福祉協議会様



8月5日(火)、雫石町社会福祉協議会様主催のもと、生活支援サポーター養成講座が本校で開催され、本校から10名の生徒と教職員2名が参加させていただきました。雫石町における福祉の現状と生活支援サポーターの活動について、社会福祉協議会の職員の皆さまからご説明をいただき、また岩手県立大学社会福祉学部の本間萌先生よりご講義をいただきました。住民主体の活動による訪問型サービスについて理解を深め、ボランティア活動におけるコミュニケーションについて学ぶことができました。今後も学習を続け、『ちよい助』をはじめとした生活支援活動に参加し、地域へ貢献する姿勢を養っていききたいと思います。お世話いただいた雫石町社会福祉協議会の皆さまに感謝いたします。

～生徒の感想～

- ・自分の地域でも困っている人が身近にいることを知り、困っている人を見かけたら助けられるようにしたいと思った。
- ・自分より年上の方との関わり方やどんな話をしたら良いかが分かった。これらのことを今後、活かしたい。

雫石町立図書館様との意見交換会 盛岡大学様/学生による図書館ボランティア



7月2日(水)、本校図書委員の生徒が雫石町立図書館ホームページの作成に関する意見交換会に参加させていただきました。図書館運営に携わる皆さまとの対話を通じて、情報発信の在り方について、多くの示唆を得ることができました。また、8月6日(水)には盛岡大学より小竹諒先生と学生5名をお迎えし、蔵書整理や図書館環境の整備について専門的な視点から貴重なご助言をいただきました。

本校では現在、蔵書の整理をはじめ、より快適で魅力ある図書館づくりを目指して整備を進めております。今回の連携と助言を糧に、地域や大学とのつながりを活かしながら、学びの場としての図書館の充実を図ってまいります。

～生徒の感想～

多くの方々のご協力で図書館の整備が進んでいます。これを機に図書館の利用者が増えて欲しいと思います。

郷土芸能委員会 第23回南部よしゃれ全国大会参加 賞状伝達式

8月3日(日)に郷土芸能委員会が雫石中央公民館「野菊ホール」で開催された、第23回南部よしゃれ全国大会に参加させていただき、一般・踊りの部で全体特別賞(大会会長特別賞)を受賞することができました。8月18日(月)に賞状伝達を行いました。



～生徒の感想～ 初めて南部よしゃれ全国大会に出場しました。踊りを覚えることは難しく感じましたが、本番もなめらかに踊ることができ、とても良い経験になりました。



せんせき 穿石

令和7年10月号

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

思郷祭(文化祭) 10月25日(土)一般公開

2025テーマ

笑顔満祭な思郷祭

皆様のご来校をお待ちしております!



令和7年10月25日(土)

10:00-14:00

展示 総合的な探究の時間
各委員会 各学年
コンピュータ部
茶華道部 運動部
生徒会企画

模擬店 2学年模擬店
3学年模擬店

ステージ発表 郷土芸能委員会
軽音楽部
音楽選択者有志

PTA企画 カレーライス、
団子・餅の販売等
※今年度は、雫石町芸術文化協会の
皆さまの展示・合唱もあります。

昨年度の様子



虹色コンパス 夏季休業中課題の発表会 9月22日(日)

「虹色コンパス(総合的な探究の時間)」では、夏季休業中に1・2年生がそれぞれのミッションに挑みました。

1年生 未知への一步、自分で切り拓く

1年生は「自分一人で、地域で実施される、これまで参加したことのないボランティアや講座に参加してみる」というミッションに取り組みました。自らの足で地域とつながることで、主体性と行動力を磨きました。発表会では、「この半年での私の一番の成長」を中心に、自分自身の変化を言葉にして共有しました。

2年生:社会を知り、未来を描く

2年生は地域の事業者のご協力のもとでインターンシップを実施しました。実際の職場での体験を通じて、働くことの意味や、社会の仕組みを肌で感じました。発表会では、インターンシップ先の「素晴らしいところ」を発見し、それを「さらによくする」ための提案を行いました。観察力と分析力を活かし、社会に対して自分なりの視点で貢献する姿勢が光りました。



令和7年度「岩手県高校生読書体験記コンクール」

入選 3年 中村 はるさん 「うつくしさと生きる」

令和7年度「岩手県高校生文芸コンクール」

俳句部門入選 3年 加藤 はなさん

「路地裏に雨音残る猫の恋」
「風鈴や冷たさ続く保冷剤」
「古書店に足音響く霜柱」

俳句部門入選 3年 神田 結月さん

「花冷えや見なれぬ友とお弁当」
「春隣一枚残ったカレンダー」
「春浅しカバンの奥のラブレター」

就職結団式 9月9日(火)



進学結団式 9月26日(金)



9月9日(火)には14名の就職希望者、9月26日(金)には8名の進学希望者(就職進学含む)を対象に、それぞれの試験に向けた結団式を行いました。これまで「虹色コンパス」をはじめとする探究活動やキャリア教育、数多くのガイダンスや講演会を通じて、3年生は多くのことを学び、成長してきました。その積み重ねた努力と経験を、いよいよ試験の場で存分に発揮する時です。自信を持って臨み、未来への扉を力強く、そして堂々と開いてほしいと思います。3年生の挑戦を、心から誇りに思います。

1年生 金融経済セミナー 9月22日(月)



本校では、全学年が金融経済セミナーを受講し、それぞれの学年の進度に応じた金融リテラシーを体系的に学んでいます。9月22日(月)には、1年生を対象にJ-FLEC講師でCFPファイナンシャルプランナーの戸田節子先生をお招きし、「ひとり暮らしの家計管理」と題した講義が行われました。講義では、①将来のひとり暮らしをイメージすることから始まり、②金融リテラシーの基礎、③家計管理とライフプランの重要性、④実践的な家計管理ゲーム、⑤そして「お金をふやすには」という視点まで、幅広く学習しました。

この学びは、教科での学習や「虹色コンパス」をはじめとするキャリア形成の取り組みと連動し、生徒たちにとって非常に有意義で実践的な内容となりました。未来を見据え、自立への一歩を踏み出す力を養う、そんな貴重な時間となりました。

第2回あいさつ運動 10月1日(水)

10月1日(水)、生徒昇降口・正門付近、田沢湖駅にて、第2回あいさつ運動を実施しました。当日は、多くのPTA役員の皆様にご参加いただき、生徒会執行部とともに爽やかな挨拶を交わしながら、学校全体の雰囲気をも明るくする活動を展開しました。交通安全委員による自転車点検も行われ、安全意識の向上にもつながる取り組みとなりました。さらに、雫石交番の署員の皆様にもご協力いただき、交通安全指導を実施。地域と連携した安全啓発活動として、大変意義深い時間となりました。





せんせき 穿石

令和7年11月号

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

思郷祭 ご来場ありがとうございました 10月25日(土)



10月25日(土)は、思郷祭(文化祭)の一般公開日でした。多くの皆様にご来場いただき、生徒たちが日頃の学習や委員会活動で積み重ねてきた成果をご覧いただくことができました。模擬店も大盛況で、笑顔と活気に満ちた一日となりました。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。今年は、「しずくちゃん」と「ケキヨきち」も来校し、会場を一層盛り上げてくれました。さらに、雫石町芸術文化協会の皆さまによる水墨画や菊の展示、そして心に響く合唱が加わり、文化祭に華やかな彩りを添えていただきました。



応用科学選択生の作品展示



毎年好評の松ぼっくり販売



図書・視聴覚委員の企画



2・3年生は模擬店を開きました



茶華道部の展示とお茶会



PTAの皆さまにはカレー等の販売をしていただきました



雫石町芸術文化協会の皆さまの水墨画展示・合唱



第48回岩手県高等学校総合文化祭郷土芸能発表会

10月18日(土) 北上市文化交流センターさくらホール

10月18日(土)、本校、郷土芸能委員会の8名が、第48回岩手県高等学校総合文化祭 郷土芸能発表会に出場しました。生徒たちは日々の鍛錬を重ね、伝統の技と心を込めた最高の演舞を披露。その努力が実り、入賞を果たしました。舞台に響いた力強い太鼓の音と、しなやかな舞は、観客の心を魅了し、郷土の誇りを堂々と示すものとなりました。



虹色コンパス主権者意識向上カリキュラム 10月20日(月)



10月20日(月)、高校教育における主権者教育の充実と、若者が政治や社会課題に対して主体的に考える力を育むことを目的に、1・2年生を対象として「虹色コンパス 主権者意識向上カリキュラム」を実施しました。当日は宮城大学の学生による進行のもと、日本青年会議所・盛岡青年会議所から多くの方々にご協力いただき、充実した学びの場となりました。

このカリキュラムでは、

① 制服に関する多様な意見を知る動画を視聴、自分の考えに近いキャラクターに投票し、その後ディスカッションを行う。

② メディア情報の偏りや意図を見極めながら、価値観の多様性を踏まえた投票を体験し、民主主義や選挙の仕組みを学習する。

という学習内容のもと、生徒たちは、身近なテーマから「自分の意見を持ち、対話し、選択する」ことの大切さを学びました。今回の取り組みは、未来の社会を担う主権者としての意識を高める貴重な機会となりました。

郷土芸能委員会

雫石町婦人消防協力隊結成50周年記念祝賀会アトラクション



10月26日(日)、本校郷土芸能委員会が、雫石町婦人消防協力隊結成50周年記念祝賀会にご招待いただき、心を込めた演舞を披露しました。ご覧いただいた皆様からは、盛大な拍手と温かいお言葉をいただきました。今回の出演は、郷土芸能を通じて地域との絆を深める貴重な経験であり、伝統文化を未来へとつなぐ使命を改めて感じました。これからも、生徒たちは地域に愛される郷土芸能の担い手として、さらに技を磨き続けていきます。

美化・保健委員会

献血講話 ～Our world. Your move～



10月8日(水)、岩手県赤十字血液センター事業部事業副部長の西海枝武志様を講師にお迎えし、美化・保健委員を対象に献血講話を実施しました。講話では、献血の社会的意義と必要性、献血の流れと安全性、そして若年層の献血協力が未来の医療を支える重要な役割を果たすことについて、ご説明いただきました。生徒たちは、献血が命を救う活動であることを改めて認識し、医療現場での血液の需要や、安定供給のために若い世代の協力が不可欠であることを深く理解しました。「自分にもできる社会貢献」として献血を身近に感じる貴重な機会となりました。

令和7年度 台湾派遣交流事業

本校では、海外の高校生との現地交流を通じて、異文化理解を深めること、そして生徒の積極性を引き出し、自ら困難を乗り越え未来を切り開く力を養うことを目的に、令和6年度から台湾派遣交流事業をスタートしました。今年度も12月に実施予定で、昨年度に続き台北市の陽明高校との交流を行います。さらに、今年度は新たに惇毅高校も訪問し、交流の幅を広げる計画です。この事業は、単なる海外研修にとどまらず、「世界とつながる力」を育む挑戦です。本校は、これからも生徒一人ひとりがグローバル社会で輝けるよう、学びの場を広げていきます。

昨年度の台湾派遣事業交流・研修の様子





せんせき 穿石

令和 7年 12月号

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

ソクラテスマーティング -虹色コンパス(総合的な探究の時間)-



ご来校いただいたゲストの方々

- 1: 吉澤こずえさん(自由空間プラテリア 民泊プラテリア)
- 2: 伴地慶介さん(JoATech システムエンジニア)
- 3: 早川克さん(スポーツ推進課スポーツツーリズム推進室)
- 4: 阿部貴日呼さん(建築模型職人/個人事業)
- 5: 吉田光彦さん(CSプランニング)
- 6: 井上岳丸さん(個人事業/フリーランス)
- 7: 吉田真二さん(公益財団法人 いわて産業振興センター)
- 8: 村田雄大さん 菅原聡子さん(株式会社ベアレン醸造所)
- 9: 新崎人生さん(株式会社ミチプロ)
- 10: 福田一臣さん(一般社団法人PARK)
- 11: 篠原竜彦さん(株式会社乃村工藝社)
- 12: 菊池麻衣子さん(中津川病院メディカルソーシャルワーカー)
- 13: 高橋敬太さん(岩手医科大学:臨床検査技師)

本校では、総合的な探究の時間を「虹色コンパス」と名付け、未来を切り拓くための多彩な学習・探究活動を展開しています。その一環として、11月10日(月)、私たちは「なぜ学ぶのか」「なぜ働くのか」という根源的な問いに向き合い、自分なりの答えを深めることを目的とした企画、『ソクラテスマーティング』を開催しました。

この学びの場は、知識を一方向的に受け取る講義ではなく、互いの考えを尊重し、問いを重ねながら思考を深める、まさに“みんなで学び合う”対話の場として行われました。少人数での座談形式を採用し、各界で活躍される14名のゲストにご来校いただき対話を行いました。「学ぶこと」「働くこと」——それは単なる義務や手段ではなく、人生を豊かにする根源的な営みです。今回のソクラテスマーティングは、生徒たちにとって、自分自身の価値観を問い直し、未来への羅針盤となる貴重な時間となりました。

シェイクアウト -備えは力、行動は命-



11月5日(水)、津波防災の日に合わせてシェイクアウト(緊急地震速報対応訓練)を行いました。訓練は地震発生時に自ら判断し、身を守る行動を取る力を養うことを目的とし、生徒一人ひとりが真剣に取り組み、教室中に緊張感と防災意識が広がりました。この訓練は、災害時に冷静な判断と迅速な行動を身につけるための大切な一歩です。防災は“備え”から始まります。私たちはこれからも、命を守る行動を確実に身につけるための取り組みを続けていきたいと思ひます。

3年生保健講話 「大切なわたし 大切なあなた」



ライフスキル教育の一環として「人間関係を構築する上で、お互いを尊重し合うことの大切さ」を学び、実践するための保健講話を3年生対象に11月4日(火)に開催しました。今回の講話では、もりおか女性センター センター長 高橋和佳子様と、相談事業部リーダー 江川有子様を講師にお迎えし、現代社会におけるコミュニケーションの本質や、相手を尊重する姿勢の重要性について深く学びました。知識の習得だけでなく、「よりよい人間関係を築くための実践的なライフスキル」を身につける機会となりました。

祝「税に関する高校生の作文コンクール」盛岡税務署長賞受賞🌸 「税の意義と役割について」 1年 大山依莉亜さん



1年生 大山依莉亜さんが「税に関する高校生の作文」において、盛岡税務署長賞を受賞いたしました。11月12日(水)には、盛岡税務署長 齋清貴様にご来校いただき、表彰式が行われました。本校の盛岡税務署長賞受賞は、2年連続となります。本校では、主権者教育・租税教育・金融経済教育も重視し、総合的な探究の時間と連動させることで、質の高いキャリア教育を実践しています。「税」というテーマを通じて、生徒たちは社会の仕組みを理解し、未来を担う責任ある市民としての視点を育てています。

第61回雫石町総合芸術祭 = 茶華道部 =



11月1日(土)・3日(祝)、茶華道部が第61回雫石町総合芸術祭に参加させていただき、お花の展示とお茶のお点前を披露しました。多くの来場者の皆様から温かいお言葉をいただき、今後の活動の励みとなりました。茶華道部はこれからも伝統文化の魅力を発信し、地域の皆様との交流を深めてまいります。本校茶華道部をご指導いただいている目時美帆子様をはじめ、関係者の皆様のご指導に心より感謝申し上げます。

交通安全講話② = 青切符導入を前に =



令和8年4月より、自転車運転者の交通違反に対する反則通告制度が導入されるのを前に、11月11日(火)に盛岡西警察署交通課交通企画係長の木村隆志様より、制度についてのご説明をいただきました。また交通課長の岩野公伸様からは車両の取り扱いや雫石町の交通安全に係る現状についてお話をいただき、生徒たちは安全な行動を実践する態度を改めて学ぶことができました。

1・2年生 進学・就職オリエンテーション



11月25日(火)、1・2年生がキオクシアアイーナで開催された就職・進学オリエンテーションに参加しました。進路選択に関する情報を得るとともに、進路意識を一層高めることができました。本校では、早い段階から進路指導・キャリア教育に力を入れ、今年度の就職希望者はおかげさまで全員内定をいただくことができました。今後も生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、きめ細やかな指導を続けてまいります。



せんせき 穿石

令和 8年 1月号

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

祝 🌸 第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等

文部科学大臣表彰受賞

本校の「虹色コンパス（総合的な探究の時間）」の取組が、『第18回キャリア教育優良教育委員会・学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰（学校部門）』を受賞しました。この賞は、キャリア教育の充実と発展に顕著な功績を挙げた学校等に贈られるものです。令和8年1月19日（月）、文部科学省にて表彰式とシンポジウムが開催されます。

「虹色コンパス」は、令和2年にスタートした本校独自の探究活動で、『主体的に課題を発見し、解決する力を育む』ことを目的としています。生徒が自ら考え、学び、行動する——その過程を重視し、学校内にとどまらず、地域で活躍する人材や地域の方々との交流を通じて、1・2年生が協働して、学びを深めています。さらに、この「虹色コンパス」を中核に、教科の学習・進路学習・特別活動を融合させたキャリア教育を本校では実践し、その充実を図っています。

今回の受賞は、まちサポ雫石の皆さま、雫石町教育委員会はじめ雫石町関係者の皆さま、そして地域の方々のご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。今後も、さらなるキャリア教育の発展に向けて、挑戦を続けてまいります。

令和7年度 虹色コンパスの取組(主なもの)

- 4月 探究オリエンテーション
- 5月 軽トラ市に向けて
- 6月 軽トラ市参加
1年生 夏のアクションに向けて
〈夏季休業中、地域のイベントや社会教育事業に参加する。〉
2年生 インターンシップに向けて
〈夏季休業中、就業体験を行う。依頼・連絡・調整も自分で行う。〉
- 7月 軽トラ市への準備・参加・まとめ
- 8月 夏季休業中の取組のまとめ・反省
- 9月 活動に関するプレゼン資料の作成
- 10月 青年会議所主催の主権者意識向上カリキュラム
- 11月 ソクラテスマーティング
- 12月 冬季休業中のアクションに向けて
〈マイプロジェクトへ向けての取組〉
- 1月 冬季休業中の取組のまとめ・反省
- 2月 プレゼン準備 活動の発表会



R7.6.1(日) 軽トラ市に参加させていただき、「海ゴミゼロプロジェクト」、「選挙啓発活動」、「軽トラ市全体運営補助」、「軽トラ市アンケート調査」を行いました。



R7.7.13(日) 7月の軽トラ市においては、13の店舗様にお世話いただき、販売促進に対する取り組みを学ばせていただきました。



R7.10.20(月) 若者が政治や社会課題に対して主体的に考える力を育むことを目的に、「虹色コンパス 主権者意識向上カリキュラム」を実施しました。



R7.11.10(月) 「なぜ学ぶのか」「なぜ働くのか」という根源的な問いに向き合い、答えを深めることを目的とした企画「『ソクラテスマーティング』を開催しました。



日々の発表の様子 一つのテーマを学び終えるたびに、発表やプレゼンテーションを実施しています。他者の視点を取り入れ、自らの考えを磨きます。



〈進路ガイダンス〉
対話をとおして職業観や人生観を醸成。



〈主権者教育〉
租税教育、金融経済セミナー、生徒会役員選挙等を工夫して実施。



〈台湾派遣事業〉
令和6年度より台湾派遣を実施。



〈復興学習〉
1年生が沿岸部を訪問し、復興学習を実施。山田高校との交流。

〈ボランティア・訪問活動への参加〉

2学年 修学旅行

R7.12.3(水)～5(金)



2年生は、12月3日(水)から2泊3日の日程で関西方面への修学旅行に出かけました。行程では、歴史と文化を感じる清水寺、金閣寺、二条城を巡り、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで思い切り楽しみました。天候にも恵まれ、充実した3日間となりました。生徒たちは仲間との絆を深め、貴重な体験をとおして多くの学びを得ることができました。



3年生 金融経済セミナー



12月4日(木)、3年生を対象に金融経済セミナーを実施しました。講師には、今回もJ-FLEC講師であり、CFPファイナンシャル・プランナーとして幅広く活躍されている戸田節子先生をお迎えしました。
「税金と社会保障」、「リスクに備える方法」、「貯蓄と投資の基礎」について、具体的な事例を交えながらわかりやすくお話いただきました。戸田先生ありがとうございました。

台湾派遣事業結団式



12月15日(月)、令和7年度の台湾派遣事業に参加する生徒2名の結団式を行いました。台湾においては、ここ数年交流が続いている陽明高校との交流の他に、今年度は新たに惇叙工商高校をも訪問することになりました。この台湾派遣事業の様子については、2月号において、詳しく紹介いたします。この事業にあたりご支援をいただいた多くの方々に感謝いたします。



せんせき 穿石

令和 8年 2月号班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

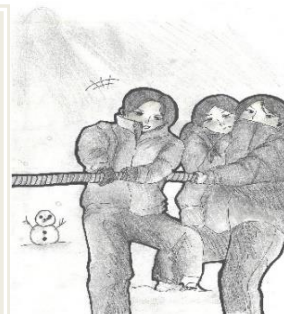
岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

❄️ 第47回 雪上運動会 ❄️

雪と笑顔の大冒険

～仲間と駆ける白銀のフィールド～



大いに盛り上がった綱引き 保護者の皆さんも出場しました



恒例の餅まき

そりりレーでは先生方を運びました

PTAの美味しい豚汁をいただきました

1月24日(土)、本校の伝統行事である第47回雪上運動会を開催しました。本行事には、復興学習や「海の運動会」をとおして交流を深めている山田高校1年生のみなさんにも参加していただきました。今年は十分な積雪に恵まれ、グラウンドでは「雪上綱引き」と「そりりレー」の2種目を実施し、体育館では「バレーボール」を行いました。快晴の空のもと、両校の生徒は競技や応援をとおして交流を深め、絆を一層強める一日となりました。競技に先立って行われた餅まきでは会場が大いに盛り上がり、競技終了後にはPTAの皆さまにより豚汁が振る舞われ、参加者の心と体を温めました。本行事は、生徒会執行部を中心に生徒が主体となって企画・運営され、協力と工夫により大きな成果を収めました。また、仲間とのつながり、他校との交流、そして伝統を大切に作る心を実感できる、意義深い行事となりました。

1・2年 冬季進路ガイダンス



12月24日(水)・25日(木)の2日間にわたり、21の学校・企業のみなさまをお招きし、本校独自の進路ガイダンスを実施しました。本ガイダンスは、本校のキャリア教育の特長の一つであり、生徒が講師の方々との対話を通して人生観・職業観を深く見つめ直すことを目的としています。今回は、生徒があえて自分の苦手な分野や、これまで関心の薄かった分野を多く選択し、視野を広げながら学びを深めました。講師のみなさまの実体験に基づく話に真剣に耳を傾け、自身の進路や生き方について考えました。

令和7年度 台湾派遣事業



毎年交流している陽明高校



今年度は新たに惇叙工商高校とも交流



行程

令和7年

12月16日(火)

仙台空港から桃園空港へ

12月17日(水)

陽明高校訪問交流

惇叙工商高校表敬訪問

龍山寺

12月18日(木)

故宮博物院 九份

十分 中正紀念堂

総督府 士林夜市散策

12月19日(金)

桃園空港から仙台空港へ

昨年度より実施している台湾派遣事業に、今年度は2名の生徒が参加し、台北市内の高校2校との交流をはじめ、台北を中心とした研修を行うことができました。令和7年度は雫石町より補助をいただき、より充実した研修を実施することができました。ご支援を賜りました皆さまに心より感謝申し上げますとともに、今後も台湾の高校生との交流を一層深めてまいります。

台北市立陽明高級中学訪問

2年 六角 毎佳

陽明高級中学の生徒の皆さんとの交流会で私は素敵な思い出を沢山得ることができました。

はじめは、台湾の学生ってどんな方達なんだろうと緊張で胸がいっぱいでした。そんな中、陽明高級中学の代表の生徒の皆さんが日本語を使って自身の学校のことを紹介したり、私達に話しかけてくださったりしました。日本語が話せる人がいることに驚いたとともに、聞きなれた言葉を耳にした事で少しリラックスできて初めより緊張が和らぎました。

体験授業では、体育の授業としてテニスをアメリカなどからの留学生の方と共に楽しみました。座学では、探究の授業をインドとアメリカから来た2人の留学生さんと一緒に参加させて頂きました。どちらの授業も流暢な英語で進んでいくのでついて行くのに必死ではありましたが、周りの先生や生徒さんが優しく寄り添ってくださったので、普段とは違う環境を楽しみながら受講する事ができました。

このような機会を頂いたお陰で私は、国境を超えて人を思いやる心を肌で感じ、暖かい思い出として自分の財産とすることができました。今回の素晴らしい学びの機会に感謝するとともに、私だけでなく今回ご縁のあった全ての方におかれましても今回の研修が思い出に残るものであることを願っております。ありがとうございました。

台北市私立惇叙高級工商職業学校訪問

3年 神田 結月

惇叙(とんじょ)工商学校では、学校案内を生徒の皆さんが英語で行ってくれました。そこで一番驚いたことは、自動車修護科の教室が自動車会社ごとに多数あり、自習設備がとても豊富だと感じた点です。また、建築科の実習では木工加工を体験することができました。木工は初めてではありませんでした。生徒の皆さんが優しく丁寧に教えてくださり、台湾の形の木工作品を作ることができました。

生徒や教職員との交流では、予定にはありませんでしたが、さんさ踊りの披露も行いました。生徒の皆さんは初めて見る踊りにも関わらず、大きな身振り手振りで真似をしてくれ、掛け声もたくさん出してくれました。また、明るく活発な雰囲気のおかげで、発表する側も楽しく発表することができました。

今回の交流を通して、日本と台湾の文化の違いも感じました。日本では落ち着いて話を聞く場面が多いですが、台湾の皆さんはリアクションが大きく、積極的に交流を楽しんでいるように感じました。惇叙工商学校の生徒の皆さんもとてもフレンドリーで、その背景には実習や発表など、人と関わる学びが多い教育環境があるのではないかと感じました。この訪問から、技術を学ぶだけでなく、人と関わる姿勢や積極的に交流を楽しむことの大切さを学びました。今後は、新しい挑戦をたくさんしていき、様々な国の人と交流をしていきたいと思える機会となりました。



故宮博物院



中正紀念堂



九份



十分の天燈上げ



出発前に町長様・教育長様へご挨拶をさせていただきました





せんせき 穿石

令和 8年 3月号班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

卒業式 未来への約束 旅立ちの一步

令和8年3月1日(日)



3月1日(日)、春の訪れを感じさせる穏やかな日差しの中、卒業式を厳かに挙行いたしました。当日は猿子恵久雫石町長様をはじめ、多くのご来賓の皆さまに温かく見守られ、会場には祝福の気持ちが満ちあふれていました。晴れやかな表情で入場した21名の卒業生は、これまでの努力を胸に、堂々と学び舎を巣立っていきました。

一人ひとりが自ら描いた進路目標を達成し、その姿は未来への確かな希望そのものです。こうして無事に卒業の日を迎えられたのは、地域の皆さまの変わらぬご支援のおかげです。日頃より温かい励ましやご協力を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。

卒業生たちがこれから歩む新しい道が、それぞれの輝きと笑顔で満ちたものでありますよう、心より願っております。

卒業式に先立ち、2月27日(金)には同窓会入会式が行われました。式では、佐藤広志同窓会長様より、温かいお祝いの言葉をいただき、記念品として卒業証書フォルダーが贈呈されました。

同窓会の一員として迎えられたことで、卒業生たちにとっても新たなつながりと誇りが生まれ、大きな励ましとなりました。

虹色コンパス発表会

総合的な探究の時間



2月18日(水)、今年度の「虹色コンパス」で後期より取り組んできた「マイプロジェクト」の成果発表を行いました。

「マイプロジェクト」は、自分の好きなことや興味を生かし、誰かを幸せにすることを目的とした活動で、ボランティアや各種イベントへの参加など、多彩な取組が見られました。

当日は11名のゲストをお迎えし、発表や意見交換を通して学びを深める貴重な機会となりました。来年度もいっそう、探究活動・キャリア教育の充実を図っていきます。

モビリティ・DXハイスクール 2025



2月10日(火)、一関工業高等専門学校様と岩手三菱自動車販売株式会社様のご協力のもと、今年度も「モビリティ・DXハイスクール」を開催しました。

2年生がEV教材「PIUS」を用いて、協働しながら分解・組み立て作業に取り組み、課題解決型学習(PBL)を取り入れた実践的な学びを深めました。

作業の中では、役割分担や意見交換を通じて、電気自動車の構造だけでなく、チームで問題に向き合う姿勢や主体的に考える力も育まれました。

生徒たちは、試行錯誤を重ねながらも最後まで熱心に取り組み、技術への理解と興味を一層高めていました。

活動終了後には修了証が交付され、達成感に満ちた表情が印象的でした。

R7年度 第2回学校運営協議会



1月28日(水)、令和7年度第2回学校運営協議会を開催しました。授業参観後の協議会では、令和7年度の経過報告および各種取組状況について説明し、大橋良二会長様をはじめ、委員の皆さまから建設的で示唆に富むご意見・ご助言をいただき、貴重な視点をいただくことができました。

R7年度 公営塾



雫石町の補助を受け、雫中/雫高連携公営塾「しずくしい虹の丘公営塾」を、6月から1月まで、全23回開催しました。雫石高校を会場に、雫中・雫高生あわせて延べ73名が参加し、同じ教室で学び合う取組が展開されました。学習への真剣な姿勢が交錯する空間には、互いに高め合う力強い学びの雰囲気、未来へ向かう若者の可能性を感じさせる場となりました。

3年生進路講演会



2月18日(水)、盛岡新卒応援ハローワークより阿部光法様をお迎えし、卒業を控えた3年生を対象に、早期離職防止を目的とした進路講演会を実施しました。また、同日、1・2年生を対象に、3年生が自身の進路実現に向けた取組を語る「3年生の話聞く会」も開催しました。これに先立ち、2月12日(木)には、本校卒業生が在校生のために来校し、就職後の実体験をもとに講演を行いました。社会で活躍する先輩の言葉は説得力にあふれ、1・2年生の将来への意欲をさらに高めていました。

この一連の取組を通して、本校では学年の段階に応じた多彩な進路指導を実践し、生徒一人ひとりが自らの未来を主体的に描く力を育てています。

雫高ランチ



本校では、雫石町の補助のもと、希望する生徒を対象に昼食の副食として「雫高ランチ」を提供いただいております。

今年度も、地元の味を届けてくださる道の駅雫石あねっこ様に多大なお力添えをいただきました。さらに、毎日のメニューに加え、一言メッセージまで添えていただき、生徒たちは温かい心遣いに励まされながら学校生活を送ることができました。

卒業を控えた3年生は、その感謝の思いを形にすべく、心を込めた色紙を作成しました。

読書学習

「Z世代が明日の海と語ってみた話」



本校の畠山美帆養護教諭が、海の環境問題をテーマにした授業を実施しました。寿司のネタや海の写真をきっかけに、岩手の海の恵みについて考え、高校生が制作した海の教科書「Z世代が明日の海と語ってみた話」を読みながら、海の課題について学びました。

さらに、国語や保健の授業でも社会貢献や環境問題について考えるなど、学びを広げています。

雪んこ見守り隊



1・2月、「雪んこ見守り隊」に、1年生8名、2年生7名、3年生1名が参加させていただきました。ご指導いただいた方々に、心より感謝いたします。

今年度も大変お世話になりました。
令和8年度もよろしくお願いいたします。